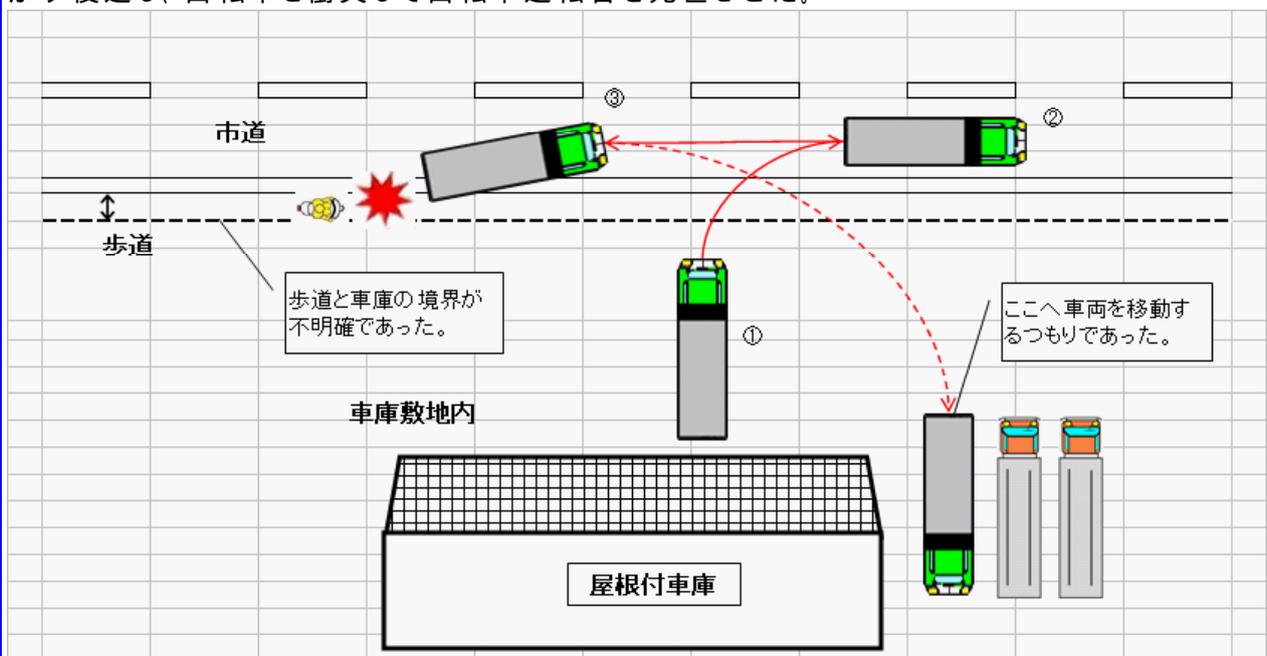


## 事 故 事 例 (ト ラ ッ ク 3)

曜日・時間・天候	土曜日・8時30分・晴れ
場 所	市道
道路の状況	乾燥 幅員7.0 m
運 転 者	年齢45歳 運転歴25年
乗務開始～事故発生 の乗務距離	0 km
損 害	死亡者1名

### (事故概要)

トラック運転者が荷積みのため、営業所の自動車車庫より市道に出て車両の入れ替えを行っていたところ、歩道上を走行してきた自転車が車両後方に近づいてきていることに気づかず後退し、自転車と衝突して自転車運転者を死亡させた。



種 別 ・ 業 態	普通・貨物・大型トラック(キャブオーバ)
最大積載量	7,200 kg
当時の積載量	3,200 kg
乗車定員	2名
当時の乗車人員	1名

### 【事故の推定原因】

後退時の安全未確認  
市道を利用して車両の入れ替えを行なった。

### 【事故の要因】

市道(歩道)と車庫の境界が不明確であった。  
車庫の目の前でトラック運転者が公道という意識がなく、注意不足となっていた。  
トラック運転者が車両構造による死角を熟知していなかった。  
トラック運転者が運行前の荷積みの際に一人で車両の入れ替え作業を行っており、あせっていた。

### 【再発防止対策】

市道(歩道)と車庫の区画、歩行者等に対する車庫出入口看板設置による注意喚起  
運転者に対する車両構造による死角についての指導  
運転者に対する車庫、車庫出入口に潜む危険の再確認及び指導  
誘導者をつけた車庫敷地内での車両の入れ替え作業の実施